



力になりたい。

たくさん  
記憶を  
失くしても



三河営業所

JA愛知厚生連 あつみの郷 勤務

木村 典子さん

「おーい、おーい、おーい。」  
時折、大きな声で家族を誰ともなく  
何度も何度も呼ぶ義母の声。  
この声の届かない所へ行きたい…  
そう思つてしまふ日もある。  
昔の少し怖い義母は、今ではすっかり若返り、  
3歳児の様に無力で無邪気になつた。  
厳しい時代を生き抜き、  
大勢の子供を育てた尊い大切な記憶をも  
忘れつある義母に、  
大勢の子供を育てた尊い大切な記憶をも  
忘れつある義母に、  
私は何をしてあげるべきなのか。  
それは今をしあわせだと感じて貰うこと。  
新しい思い出も、  
昨日転んだことも忘れてしまつた義母に、  
あきらめず笑顔と優しい心を、  
義母の最後のステージにエールを送り続ける。  
冗談を言うと届託もなく笑う母の笑顔を見て、  
これで良いのだと自分に言い聞かせる。  
たくさん記憶 たくさん思い出を  
忘れてしまつてゐる義母は、  
時々私に心を込めた「ありがとう」を言つてくれる。  
奇跡のように…  
私も「ありがとう」だよ。お義母さんへ。



**新**

年あけましておめでとうございます。令和三年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は、誰もが経験したことのない新型コロナウイルスに罹っているというニュースは、日本全国に衝撃を走らせました。新型コロナウイルスの感染が広がつて、中、不安を抱きながらも業務に取り組んでくれた従業員、そして支えて下さった家族の皆様に心からお礼申し上げます。本当にありがとうございます。

感染拡大を防止するために、マスク着用や3密回避、オンライン活用など、新しい生活様式が始まりました。我社においても、緊急事態宣言中は移動の制限をしたため、オンラインでのミーティングやパフォーマンスコンテスト開催など、初めての試みもありました。今では当

## 心に太陽を持て

どんなに  
つらいことが  
あっても  
勇気をもつて  
乗り越えよう。

たり前となつたマスク着用ですが、昨年の5月頃は全国的にマスク不足になりました。その際、手作りのマスクを社内だけでなくお客様にもお届けしたり、また、業務中においては、マスクをしていました。お客様の目を見て尻尾を下げて声でも笑顔が分かるようにと、今まで以上にお客様の目を見て尻尾を下げて掛けをしたりする従業員が多く存在しました。厳しい状況の中でも、少しでもお客様のお役に立つことを考え、今できること、したいことを実行してくれる従業員を心強く思います。我社の『はたらく』は、これからもつと必要とされることででしょう。

本年も、使命感、责任感溢れる従業員とともに、お客様に感動をお届けできるサービスを磨いていく所存です。心に太陽を持ち、新しい年が、多くの人々にとって、素晴らしい年となることを祈念して、新年の挨拶とさせて頂きます。

心に太陽を持て。

あらしが  
ふぶきが  
天には黒くも、  
いつも、心に太陽を持て。

こようど、  
地には争いが絶えなかろうと、  
くちびるには歌を持て、  
軽く、ほがらかに。

自分のつとめ、  
自分のくらしに、  
よしや苦勞が絶えなかろうと、  
いつも、くちびるには歌を持て。

苦しんでいる人、  
なやんでいる人には、  
こう、はげましてやろう。  
「勇気を失うな。  
くちびるに歌を持て。  
心に太陽を持て。」

ツェーザル・フライシュレン作  
山本有三訳（改定版より）

## CONTENTS

Vol. 97 社内交流誌  
季刊 サマンサ  
サマンサジャパンコミュニティ情報チャンネル

### Samansa Japan

サマンサジャパン株式会社

## 02 コンシェルジュ業務新規スタート!! JA三重厚生連 鈴鹿中央総合病院様

JA三重厚生連理事 院長 森拓也様  
事務部長 稲垣憲一様  
看護部長 喜多村邦子様

## 04 鈴鹿中央総合病院様 コンシェルジュ

看護部長 喜多村邦子様のお姉様の書 人間の究極の幸せとは  
執行役員 鈴鹿営業所所長 野坂泰行さん

## 06 第27回 サマンサジャパン パフォーマンスコンテスト

### 届け! お客様への想い ～いま私たちができること、したいこと～

福岡支社／山口営業所／みらいジャパン  
あなたの想いに寄り添って  
岩国営業所／徳山営業所／テクノサービス部  
3Cs & 3H  
広島営業所／岡山営業所／サムタイム部  
ピンチをチャンスに!  
鈴鹿営業所／神戸営業所  
自信の持てない仲間へ  
神奈川営業所／長野営業所  
～感謝～

## 08 メモリアル賞

### 三河営業所 おもてなしの心をかたちに!

### サマンサジャパン 社員研修 テクノサービス部

### お客様から表彰されました! テクノサービス部 山口地区 諸口工事

### ご利用者様からの手紙

お客様から賞をいただきました! 神戸営業所  
サービス向上委員会 特別賞  
医療法人川崎病院勤務  
現場責任者 山口順子さん

「第69回 日本農村医学会学術総会」に、  
サマンサジャパンも参加しました

新業務スタート 地方独立行政法人 下関市立市民病院 勤務  
医療法人社団 青寿会 武久病院 勤務  
桶本三千代さん  
船田保子さん

02

04

06

08

10 研修

11 表彰

12 手紙

14 受賞

15 参加

16 みらいジャパン



この度、10月1日よりJA

三重厚生連 鈴鹿中央総合病院様のコンシェルジュ業務が

スタートしました。今回も客

様との大切な、縁、そしてスタッ

フとの素晴らしい縁に感謝し

かありません。本当にありがとうございます。

三重厚生連としては松阪中央総合病院様に続

き、2病院目のコンシェルジュとな

ります。今回はコロナ禍での新規

立ち上げとなり、大変な所もた

くさんありました。病院職員

様の精一杯の働きを近くで見る

中で、自分たちの使命感や責任

感も今まで以上に大きくなつて

きたように感じています。業務

の中では、紹介患者様の案内や

精算機・再来機のご説明など、ご

利用者様と接する機会も多く

あります。まだ慣れない部分も

多くありますが、これからも

日々勉強、日々成長でご利用様

のお役に立ち、病院様から必要

とされる存在であり続けたいと

思います。

執行役員  
鈴鹿営業所 所長  
**野坂 泰行 さん**

必要とされる存在であり続けたい

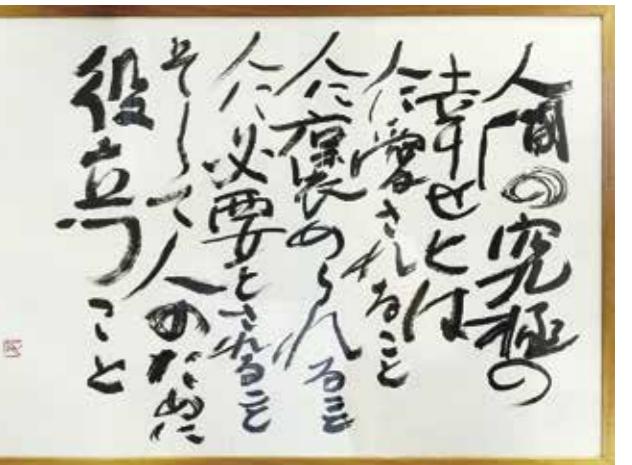


## 人間の究極の 幸せとは

こちらは、喜多村看護部長のお姉様の書です。看護部長室に飾ってありました。『パフォーマンスコンテストにしゃつていてもらいました』とおっしゃっていました。



人に愛されること  
人に褒められること  
人に必要とされること  
そして人のために役立つこと



看護部長のお姉様の書

# J A 三重厚生連 鈴鹿中央総合病院様

コンシェルジュ



自動精算機の  
操作方法を丁寧に  
ご説明します

再来受付機の  
タッチパネルの  
消毒をします

再来受付機の  
使用方法を  
ご説明します

高齢者や  
手がご不自由な方には、  
細かい作業の  
お手伝いをします



## コンシェルジュ



診察や検査の流れ場所などを、  
丁寧にご案内します



車いすや歩行器が返却されたら、  
その都度消毒をします

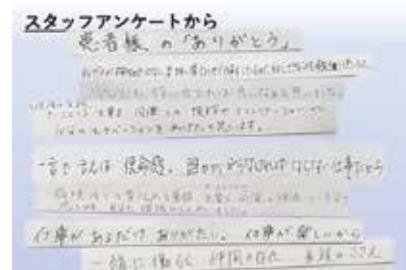
車いすでお越しの方の  
サポートをします





～感謝～  
神奈川営業所／長野営業所

コロナにより、日常生活も業務も様々な変化・制約が生じています。特に医療機関では、感染対策に奔走する職員と共に、サマンサスタッフも緊張感を持っています。コロナによる退職者もなく、日々の業務にあたっているスタッフの想いを発表します。取り巻く環境の変化の中、何がモチベーションの源泉だったのか、アンケートやインタビューをもとに探り、そしてコロナ禍でも柔軟に進化し、サマンササイズムを継承している様子をお伝えします。



自信の持てない仲間へ  
鈴鹿営業所・神戸営業所

自信の持てない  
仲間へ  
鈴鹿営業所／神戸営業所

お客様から「サマンサジャパンの従業員は、自信と誇りをもって仕事をしている」と評価をいただきました。しかし、実際に働いている社員は本当に自分に「自信」をもって働くことができているのか?サマンサジャパンで働いている事に「誇り」を持てているのだろうか?

日々の自分を振り返り、改めて自信と誇りを持てる自分になれることを期待して制作しました。



ピッチを  
チャンスに!  
広島営業所／岡山営業所／  
サムタイム部

新型コロナウイルスの影響で、試食販売ができなくなったサムタイム。そんな中でも「お客様のお役に立ちたい!」との思いでリモートクッキングは実現しました。リモートクッキング誕生に至った経緯や、リモートクッキングの様子、お客様の声などを動画で発表します。「どうにかせんといかん!」という強い思いがサムタイムの新しい仕事を生み出し、ピッチはチャンスへと変わりつつあります。



3C's & 3H  
岩国営業所／徳山営業所／  
テクノサービス部

コロナ禍で、お客様やご利用者様に出来なくなっていることや、変わってしまったことに対して、今だからこそ頑張っているスタッフの声をお届けします。コロナだからといって何も変わらない、マスクをしていてもマスクの中は笑顔でいっぱい、3C's(3密閉、密集、密接と共に、サマンサジャパンの3H(Happy, Healthy, Heartful)を忘れずに、つむぎ続けていきます。



第27回

パフォーマンスコンテスト  
サマンサジャパン

テーマ

いま私たちができること、したいこと

今年は新型コロナウイルス感染予防の観点から、  
本社と各営業所をZOOMで繋ぎ、開催するという初の試みに挑戦し、  
全国の営業所が6チームに分かれて動画を制作しました。

**新** 型コロナウイルスの感染拡大は、日本のみならず全世界を一変させました。  
サマンサジャパンも例外ではなく、働き方や考え方の変化、心理的な負担など、社員・スタッフにも大きな影響を与えています。  
しかし、こんな時だからこそ、お客様が困つていらっしゃるのではないかと思うが、お客様のために何ができるかは、との想いを動画に込めて発表しました。



あなたの想いに  
寄り添って  
福岡支社／山口営業所／  
みらいジャパン

令和2年10月30日、  
第27回パフォーマンスコンテストが開催されました。

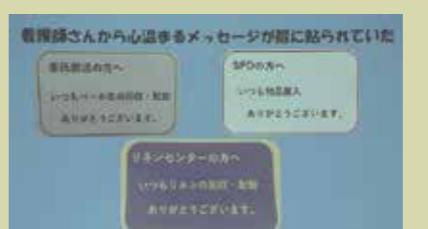


**サマンサジャパン  
パフォーマンスコンテスト**

お届け!  
お客様への想い  
テーマ  
いま私たちが  
できること、  
したいこと

表彰状は  
代理で歌田先生  
受け取って頂きました。

スタッフは「おもてなしの心」を基盤に、研修を積み、付加価値をつける努力をしています。新型コロナウィルスの対応や対策に、不安や焦りを持ちながらも業務に取り組む中、看護師様から心温まるメッセージを頂戴し、スタッフからも看護師様へ感謝の想いを伝えました。お客様と私たちサマンサスタッフが一体となって取り組んでいる様子をお届けします。

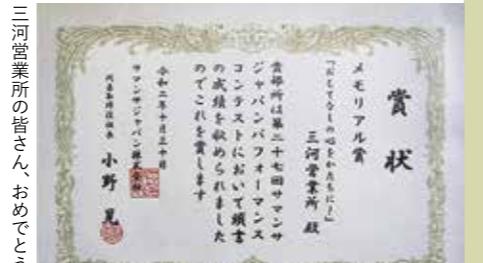


## メモリアル賞

三河営業所 — おもてなしの心をかたちに！

今年は  
例年と違った形での  
発表を記念して、  
新たにメモリアル賞が設定され、  
三河営業所が受賞しました。  
また、小野社長からサプライズとして、  
各チームに感謝賞が贈られました。

届け！お客様への想い「届けたいこと」をテーマに、お客様へ感謝と喜びをお届けする新しい取組みや、お客様とサマンサスタッフが共にコロナ禍を乗り越える姿などが発表されました。



!!

第27回  
パフォーマンスコンテスト  
届け！お客様への想い  
—いま私たちができること、したいこと—  
10:30～10:00～開催!  
Zoom共有画面

Zoom	10:00～	発表式	社長あいさつ 本部次期会長説明
西会場にて実施	10:10～	発表式(2会場) 休憩 発表式(2会場)	
Zoom	12:00～ オンライン会議室にて実施	発表式	表彰 社長あいさつ



おもてなしの心を  
かたちに！  
三河営業所





## ご利用者様からの手紙

東は神奈川、長野、西は熊本まで。  
サマンサジャパンでは、全国各地の病院で  
多くのスタッフが働いています。  
ご利用者様が退院された後に  
部屋にそっと置いてあったお手紙、  
お礼のお言葉と一緒に頂いたお手紙…  
その一部をご紹介します。

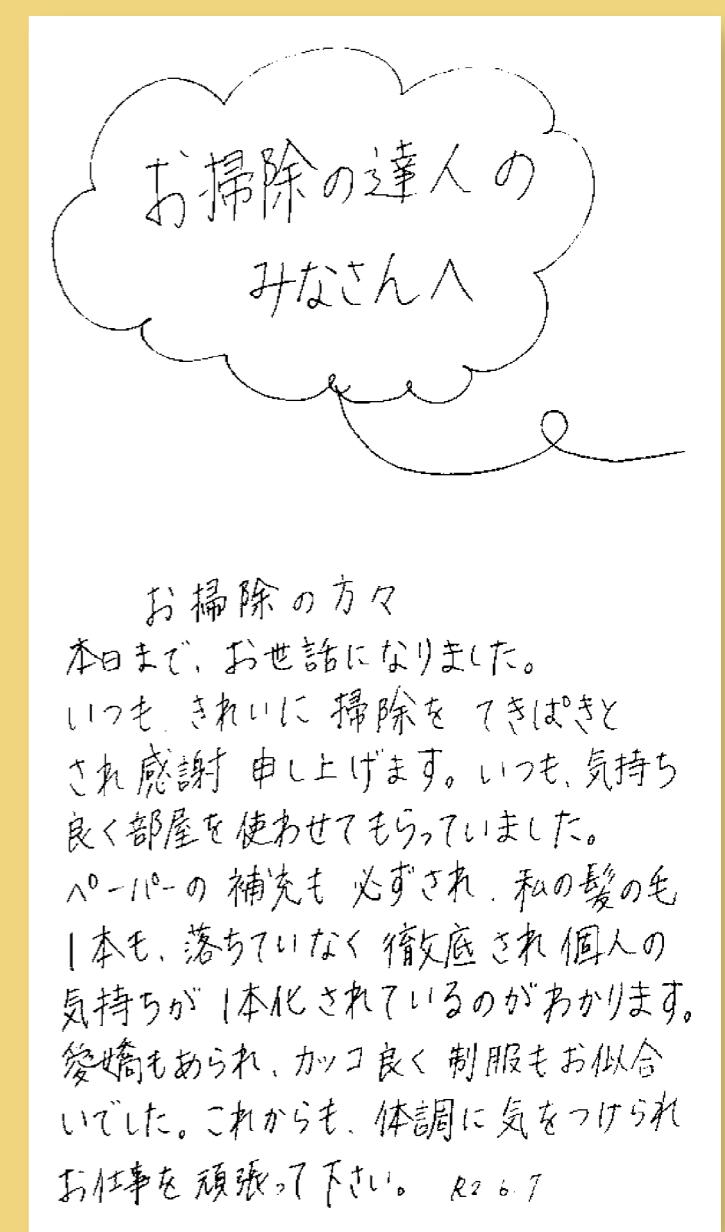
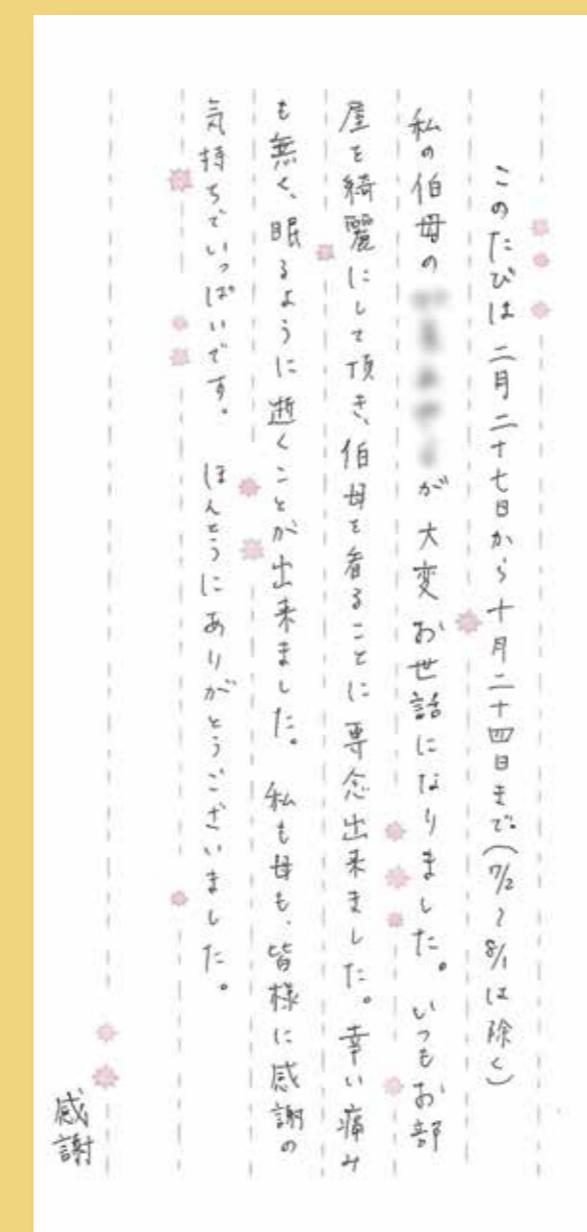
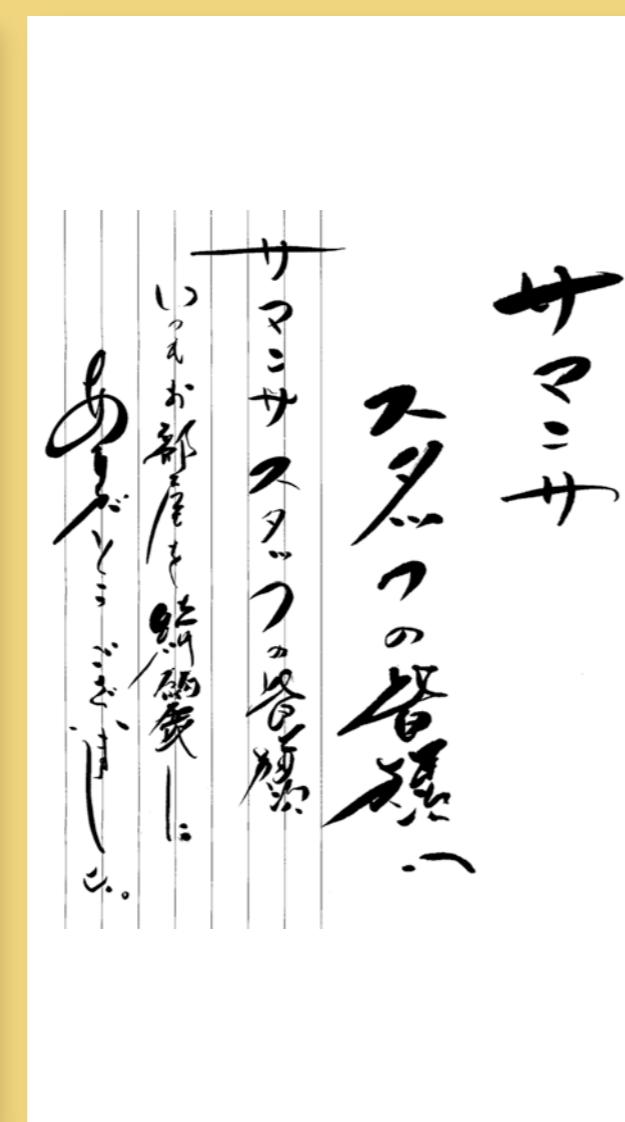
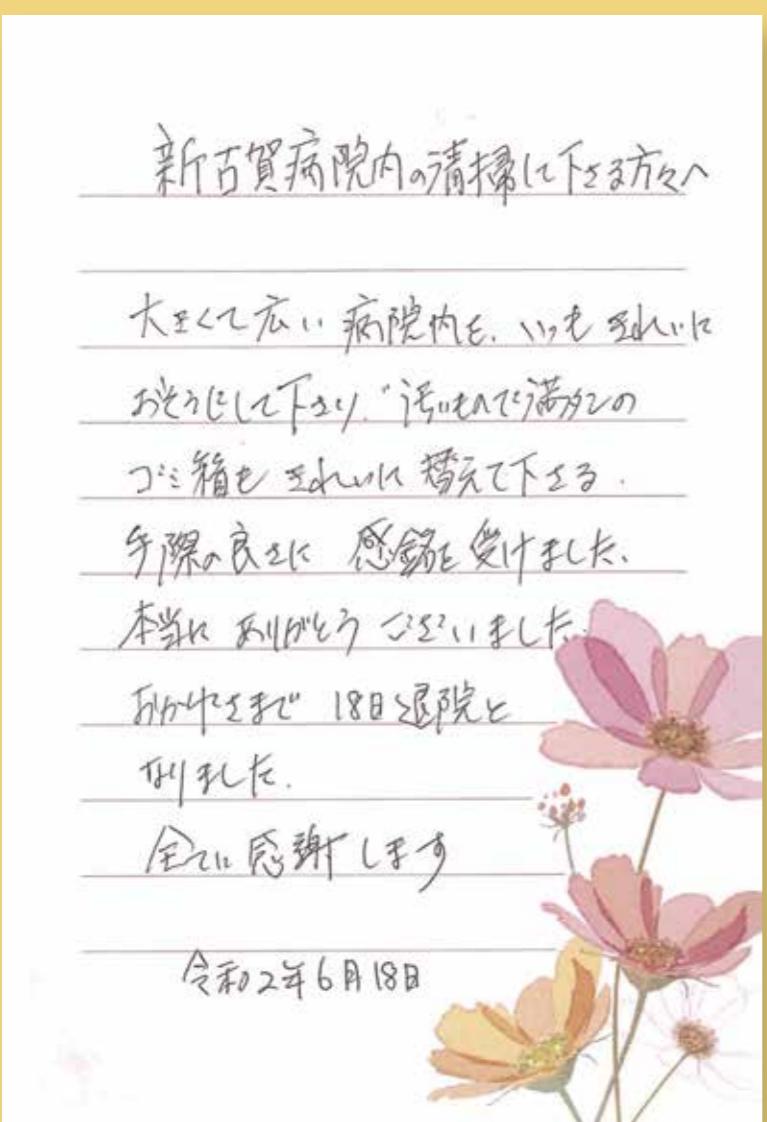
ご利用者様からいただくお言葉が何よりの励みです。  
ありがとうございます。

社会医療法人 天神会  
新古賀病院  
ご利用者様

独立行政法人 国立病院機構  
広島西医療センター  
ご利用者様

地方独立行政法人  
下関市立市民病院  
ご利用者様

医療法人 創起会  
くまもと森都総合病院  
ご利用者様





学術総会HP画面から  
掲載しました。

## 第69回 日本農村医学会学術総会

に、サマンサジャパンも参加しました。

そのような課題がある中、サマンサジャパンでは、病院でどのような業務を行っているのか、また、どのような思いでお手伝いしているのか事例とお客様の声を交えて、オンラインで配信しました。

今学会のメインテーマは「未

来の地域医療を求めて」です。少子高齢化が進む中、大都市と地方や山間部を比較すると、その状況は大きく異なっています。全国の厚生連病院や大学病院／研究所などのスタッフで構成されています。

本農村医学会学術総会」がWEBにて開催され、当社のお客様である愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院様が総会事務局を務められました。日本農村医学会は1952年に設立され、今年で69年の歴史を有する学術団体です。農村地域をはじめ日本各地の地域医療を支え、医療・保健・福祉を総合的に研究・実践し、学会員は全国の厚生連病院や大学病院／研究所などのスタッフで構成されています。

11月14日(土)「第69回日

2 020年10月15日(木)～

本農村医学会学術総会」が

WEBにて開催され、当社のお客

様である愛知県厚生農業協同

組合連合会豊田厚生病院様が

総会事務局を務められました。

日本農村医学会は1952

年に設立され、今年で69年の歴

史を有する学術団体です。農

村地域をはじめ日本各地の地

域医療を支え、医療・保健・福

祉を総合的に研究・実践し、学

会員は全国の厚生連病院や大

学病院／研究所などのスタッフ

で構成されています。

今学会のメインテーマは「未

来の地域医療を求めて」です。

少子高齢化が進む中、大都市

と地方や山間部を比較する

と、その状況は大きく異なっ

ています。全国の厚生連病院の

ある地域でも徐々に少子高齢化

が進み、これから求められる

医療も変化しています。

そのような課題がある中、サ

マンサジャパンでは、病院でどの

よな業務を行っているのか、

また、どのような思いでお手伝

いしているのか事例とお客様の

声を交えて、オンラインで配信

しました。

サマンサジャパンの想いをお届けする動画を配信中。

YouTubeにてご視聴できます。(約12分)



表彰状



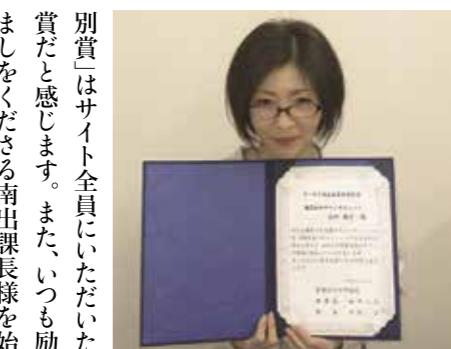
この度、川崎病院様より  
「サービス向上委員会特  
別賞」をいただきました。人員の  
入れ替わりをきっかけに、サイト  
の体制を再構築するために「互い  
にサポートし合えるサイトにす  
る」を目標に掲げ、皆で一つずつ  
積み重ねて来たことの成果、「特  
別賞」をいたしました。

別賞はサイト全員にいただいた  
賞だと感じます。また、いつも励  
ましをくださる南出課長様を始  
めご相談やお願いごとにご協力  
くださいる職員様に感謝の気持ち  
でいっぱいです。  
更に一步前進!これからも皆  
で力を合わせ頑張ります。

表彰式

神戸営業所  
酒井 のぞ美 課長

「自分以外の誰かのために…」日々奮闘する山口さんの姿をお客様から評価いただけたことは大変嬉しく、誇りに思います。病院様の取組みの一員に加えていただいたことに心から感謝し、今後の励みにいたします。



職員様からも  
サンクスカードを  
いただきました。



医療法人 川崎病院 様から賞を  
いただきました!

医療法人 川崎病院  
事務部 施設管理課長  
南出 知彦 様



皆の先頭に立ち、  
本当に良く頑張って  
いただいている  
ありがとうございます。  
山口さんの背中を見て、  
多くのスタッフさんが  
更に成長されることを  
期待しています。

## 入館管理業務のやりがいは？

多少の不安はあります。が、少しでも病院様や医療従事者の方の手助けになればという思いが、日々のやりがいに繋がっています。

## 医療機関で働くことへの不安はありませんか？

多くのご利用者様が来院される中、感染への怖さと、どこか

までが大丈夫なのか？という不安がありました。

## 医療機関で働くことに対する反応は？

家族は「感染は大丈夫なのか」と心配していました。

# 新業務スタート！

らいジャパンのお客様である、医療法人社団青寿会武久病院様と、地方独立行政法人下関市立市民病院様で、新たな業務が始まりました。

新型コロナウイルスの影響で生活が一変する中、医療現場もひつ迫した状況となっています。こんな時だからこそ、みらいジャパンでは、病院様とご利用者様、そのまま想いをお聞きしました。

ご家族との懸け橋となつて、私達にできること、私達にしかできないことを行います。

今回は「洗濯物引渡し業務」と「面会制限及び検温問診実施に伴う入館管理業務（以下入館管理業務）」を行うみらいジャパンスタッフ桶本さんと船田さん、そして社員の岩崎さんに、業務への率直な想いをお聞きしました。

株式会社  
みらいジャパン



●勤続11年 ●洗濯物引渡し業務 7か月目

医療法人社団青寿会 武久病院 勤務

船田 保子 さん

みらいジャパンで働くことへの想いを聞かせてください。



医療機関で働くことに対する反応は？

張感を強く持ち業務を行っています。

医療機関で働くことへの不安はありません。

入院中のご利用者様を最優先に、ウイルスを院内に持ち込まないよう細心の注意を払っています。不安がないと言つたら嘘になりますが、緊

くありません。

コロナ禍で仕事ができなくなる方もいる中、仕事がある一定の収入があることは本当にありがたく働ける喜びを改めて感じています。みらいジャパンの社員の方の優

しさや仲間の頼もしさもあり、みんなと一緒に仕事ができる事に感謝です。こんな時だからこそ、普段の何気ない事へのありがたさを実感しています。

みらいジャパン

岩崎 和美 さん

この度、病院様から、みらいジャパンを指名していただき、感謝しています。

私たちがお役に立てることに喜びを感じる同時に、業務を行う中で職員様には色々なお気遣いをいただき、有難く、また大変励みになっています。

今後も職員様が安心して医療に専念できるよう、そして、ご利用者様へ安心をお届けできるよう皆で心掛けて参ります。

## 洗濯物引渡し業務について

医療法人社団 青寿会 武久病院  
事務部 総務グループ主席  
磯部 信也 様

弊院では、2020年4月から新型コロナウイルス感染症防止策として、面会を禁止させていただきました。

入院患者様のご家族は、面会時に患者様の洗濯物を持ち帰り、又、洗濯済みや身の回り品等を持ち込まれていました。この面会禁止は感染防止としては必要な対策なのですが、患者様はご家族と面会できないどころか身の回りの生活面で支障が出ることになります。

そこで、敷地内に「洗濯物引渡し場所」を設置し、受付業務をみらいジャパン様にお願いすることになりました。洗濯物や身の回り品の受渡しができるようになり、ご家族様からは大変喜ばれています。みらいジャパン様には本来、清掃業務で活躍いただいているところですが、入院患者様やご家族から預かった身の回り品の受渡し（受付）業務という特殊な業務をお願いしました。院内の事情を熟知しておられるみらいさんは柔軟な取り組みをしていただき大変感謝しております。



## 新型コロナウイルス感染症による院内感染の防止のために

みらいジャパン様には、従来から当院の清掃、電話交換、メッセンジャー業務を請け負っていただき、病院施設の適切な管理運営のため多大なご協力をいただいております。

これに加え、令和2年6月から当院が新型コロナウイルス感染症対策として実施している「面会制限及び検温問診実施に伴う入館管理業務」を請け負っていただいています。

この業務は、院内の各出入口で手術、入退院などで付き添いお願いした来院要請者や外来患者の方、出入り業者など入館者全ての検温問診を行うもので、これまで当院で培ったノウハウを活かし、他の業務と連携した臨機応変な対応が可能であること、また、開始までの迅速な対応が、みらいジャパン様にお願いする決め手となりました。

おかげさまで、当院では院内感染を発生させることなく、流行の第1波、第2波を乗り切ることが出来ました。現在、冬季を向え、全国的にこれまで以上に感染者が発生しています。コロナ禍の中、地域の基幹病院として診療を継続していくためには、職員のみならず、委託に係わる皆さんとの協力が欠かせません。今後とも手を携えて院内感染の防止に努めてまいりたいと考えています。

地方独立行政法人 下関市立市民病院  
事務部経営企画グループ グループ長補佐  
江頭 康行 様



病院での入館管理業務が決まると共に、アクリル板の対面ボード・フェイスシールド

等、私たちが不安なく業務を就けるよう万全の体制を整えてもらった事に感謝です。そんなみらいジャパンだからこそ安心して働けます！

地方独立行政法人下関市立市民病院 勤務

桶本 三千代 さん



●勤続10年 ●入館管理業務 9か月目